



おかげさまで、2019年8月 東証一部に市場変更しました。

2020年3月期 中間報告書 2019.4.1 - 2019.9.30
証券コード：3275



■ 株主の皆様へ

— ハウスコムのビジョン —

THE LIVE DESIGN COMPANY

地域社会で最も人によりそう住まいのデザインカンパニー

代表取締役社長執行役員
田村 穂



株主の皆様におかれましては、平素より当社事業へのご理解とともに温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。

おかげさまで当社株式は、2019年6月14日をもちましてJASDAQ（スタンダード）から東京証券取引所市場第二部に市場変更し、その77日後の8月30日には東京証券取引所市場第一部銘柄に指定されました。これもひとえに、株主の皆様をはじめとして、お部屋探しのお客様・家主様・お取引先様など多くの関係者の皆様からのご支援の賜物と心より御礼申し上げます。

当社は、「住まいを通して人を幸せに

する。」をミッションとし、不動産賃貸仲介を中心に「住まいのサービス業」としてサービスの拡充と店舗網の拡大を図ってまいりました。現在では、直営店舗数181店、従業員数は1,000名を超えるまでの規模に成長を遂げることができました。

しかし、企業というものは、今日の姿に安住しては未来に進むことはできません。そこで当社は、将来のビジョンとして「THE LIVE DESIGN COMPANY～地域社会で最も人によりそう住まいのデザインカンパニー～」を新たに掲げ、住まいとそこでの生活のデザインをお手

伝いする会社として、新しいサービスの創出に取り組み始めました。これまで培った地域とのつながりや人との関わりを大切にしながら、新しい時代に合ったサービスをお届けするために、時代の変化に合わせて最新のテクノロジーを活用しながら自らを変え始めています。そして、このたびの東証一部銘柄への指定を機に、上場会社として新たなステージにて活動することの意義と社会的責任とを役員・社員一同 強く自覚し、今後も事業の拡大と企業価値の向上に努めてまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

決算ダイジェスト

営業収益

5,966百万円
(計画比2.9%) ▲

営業利益

134百万円
(計画比155.0%) ▲

経常利益

136百万円
(計画比151.6%) ▲

親会社株主に帰属する四半期純利益

77百万円
(計画比136.0%) ▲

通期の見通し

営業収益

13,034百万円

営業利益

1,171百万円

経常利益

1,404百万円

親会社株主に帰属する当期純利益

924百万円



「2019年が新しいハウスクムの 出発点だった」 5年後にはきっと そうわれています。

■ 連結経営のスタート、東証一部への指定、 それは始まりの一步にすぎません

当上半期（2019年4月～9月）は、当社にとってエポックメイキングとなる動きがありました。M&Aによって2つの子会社を仲間として迎えて連結経営がスタートしたこと、東証二部経由で東証一部指定を受けたこと、事業展開と企業体制の両面でこれまでの延長線上から一步踏み出すことができました。そして業績面でも順調な出足を示すことができました。

しかし、これは始まりの一步を踏み出したのにすぎないと思っています。当社は、過去の賃貸仲介業・賃貸サービス業から脱皮し、「住まいのサービス業」として新たな姿を目指しており、そのビジョンとして「THE LIVE DESIGN COMPANY～地域社会で最も人によりそう住まいのデザインカンパニー～」を掲げております。その実現に向けて、中期経営計画の重点施策について着実に取り組みを進めていますが、これからますます活発に前進し、変化を加速することが必要だと思っています。

■ 人が生き生きと働ける職場を築くために ～未来のハウスクムをつくる「人」を育む～

当社は、業界内では「不動産テックのハウスクム」と呼ばれるほどIT技術やAI（人工知能）の活用を力を入れています。しかし、そうしたIT投資だけでなく、実際にお客様や地域に接する「人」が未来のハウスクムを形作る財産だと信じて

います。そのため、働き方改革への積極的な取り組みだけではなく、若手社員の学習意欲への支援策や、女性がキャリアを継続しやすくするための制度も先駆的に取り入れてきました。例えば、多数の若者が奨学金の返済に迫られて自己学習に費やすゆとりがない世情を踏まえて、20代社員への奨学金返済支援制度を作り最大年間15万円の補助を出すようにし、今では100名程がこの制度を利用しています。女性のキャリア継続のために、育児休業・子どもの看護休暇といった制度に加えて、保育手当や育児早期復職支援など子育てしながら働くことを支える仕組みも導入しました。そうした施策の効果もあり、育児休業後の復職率は92%にもなっています。

生き生きと働く人が多ければ事業も発展し、それがまた働く人の輝きを増すことにつながる、これからもそうした考えのもとで会社の運営を進めてまいります。

■ 事業領域の拡大、集う人の成長と輝き、 それが未来を変えていきます

当社は、未来に向けての取り組みの手を休めることなく、変容し進歩し続けるために尽力してまいります。事業領域を今よりも広げ、多様な人が集い力強い成長を見せていく、そのために前に進み続けます。そして、5年後には、「2019年が新しいハウスクムの出発点だった」と言われるようになっていっていると信じています。

■ 事業戦略の進捗 1：新規事業の強化・収益源の多様化の推進

M&Aによる事業領域拡大に着手！ ハウスクムテクノロジーズ(株)、エスケイビル建材(株)を子会社化

企業価値向上のためには、新規事業により収益源の多様化を進めることが有効です。その価値向上のスピードを上げるために、2019年5月にはハウスクムテクノロジーズ株式会社（旧：ジューシー出版株式会社）、7月にはエスケイビル建材株

■ 会社概要

社 名：ハウスクムテクノロジーズ株式会社

所 在 地：東京都港区

事 業 内 容：広告代理店業務、WEBサイトの運営・管理業務、印刷物の制作業務

売 上 高：797百万円 今期計画（2020年3月期）

■ 会社概要

社 名：エスケイビル建材株式会社

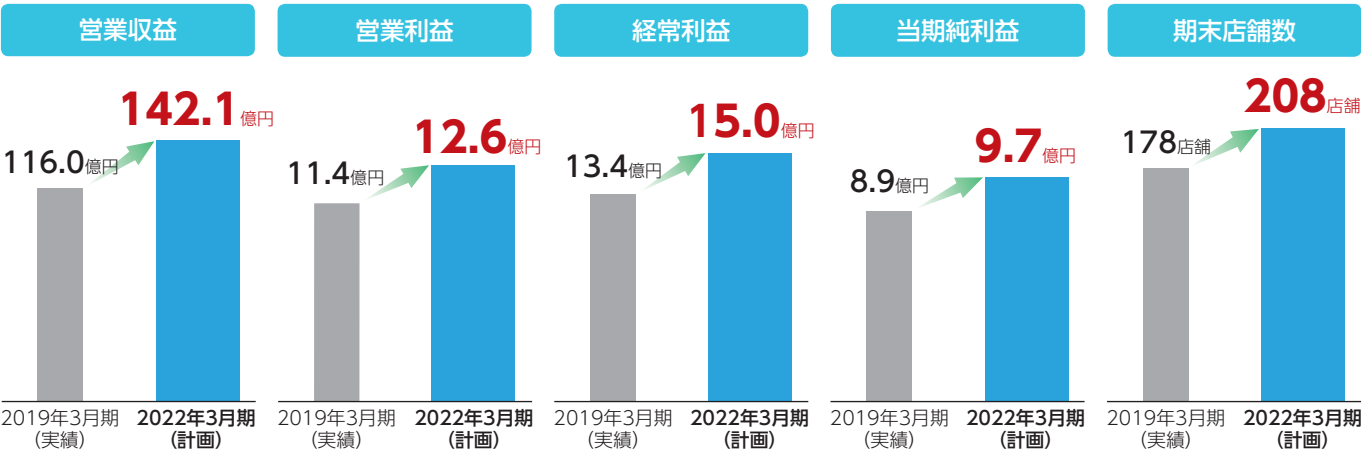
所 在 地：埼玉県富士見市

事 業 内 容：塗装工事、金属製建具工事、内装工事など建築物の施工、営繕及び工事管理業務等

売 上 高：668百万円 前期実績（2018年11月期）

中期経営計画（2020年3月期～2022年3月期）

▶ 数値目標 ※2020年3月期より連結決算となります。2019年3月期の実績は、参考情報として個別実績を掲載しております。



▶ 事業戦略

「リアル(店舗)」、「テクノロジー」、「リアルとテクノロジーの融合」を3つのコンセプトとして掲げ、以下の戦略を推し進めます。



▶ 戦略を実現するための重点施策

- | | | |
|-----------------------------------|---------------|------------|
| ①人材とサービスの磨き上げ | お客様
満足度向上へ | 競争力
強化へ |
| ②地域密着営業の強化 | | |
| ③反響・集客の強化
(不動産テック、メディアサービス等) | | |
| ④働き方改革の継続と多様な働き方の推進 | 規模
拡大 | |
| ⑤3年間で36店舗の新規出店 | | |
| ⑥家主様向け商品の開発、販売強化 | | |
| ⑦新規事業の強化
(リフォーム事業の拡大、WEBサービス等) | 次の
成長へ | |
| ⑧経営管理体制の強化 | | |

■ 事業戦略の進捗 2：新規出店による規模の拡大

4店舗の新規出店！直営店181店舗体制へ

当社は、豊富な人材に加えて、大規模な直営店舗網を持っていることを強みとしています。地域に根ざしてお部屋探しのお客様や家主様と直接の関わりを持つことのできる店舗が多数あるからこそ、より良いサービスを効率的な運営で提供することができるようになります。

当上半期は4店舗を新規出店いたしました。いずれも地域内で恵まれた立地であり、地域の方と積極的な関わりを持っていくことで、幅広い支持を得られるようになっていくことが期待されています。



会社概要 (2019年9月30日現在)

社名	ハウスコム株式会社 HOUSECOM CORPORATION
本社所在地	〒108-0075 東京都港区港南2-16-1 品川イーストワンタワー9階 TEL: 03-6717-6900 FAX: 03-6717-6901
代表者	代表取締役社長 田村 穂
設立	1998年7月1日
資本金	4億2,463万円
免許・登録	宅地建物取引業 国土交通大臣免許 (4) 第6094号
事業内容	不動産賃貸建物の仲介・管理業務・損害保険代理業
従業員数	1,066名
営業拠点	東京、神奈川、埼玉、千葉、栃木、群馬、茨城、静岡、 愛知、岐阜、三重、大阪、京都、香川、福岡、沖縄 (181店)

役員 (2019年9月30日現在)

代表取締役社長	田村 穂	常勤監査役	村岡 彰
取締役	安達 昌功	監査役(非常勤)	岡本 司
取締役(非常勤)	竹内 啓	社外監査役	今井 良明
社外取締役	石本 哲敏	社外監査役	鶴田 信一郎
社外取締役	角田 朋子		

株式の状況 (2019年9月30日現在)

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式総数	7,729,590株
	(自己株式60,410株を除く)
株主数	3,795名

WEBサイトのご紹介

- 1 コーポレートサイト (会社情報、IR情報)
<https://www.housecom.co.jp/>
- 2 サービスサイト (お部屋探しの各種サービスのご案内)
<https://www.housecom.jp/>
- 3 Living Entertainment (地域密着の情報や新視点の発信)
<https://media.housecom.jp/>
- 4 公式Facebook
<https://www.facebook.com/housecom.co.jp>

その他にも皆様に有益な情報を発信しております。

株主メモ

証券コード	3275
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
1単元の株式数	100株
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
配当金受領株主 確定日	中間配当金 9月30日 期末配当金 3月31日
定時株主総会	6月中
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL: 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告の方法	電子公告により行います。 ただし、電子公告による公告ができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に掲載して行います。 【公告掲載URL】 https://www.housecom.co.jp/

株主優待制度のご案内

当社では株主優待制度として、年2回、それぞれ1,000円相当のQUOカードを贈呈いたします。

1 対象となる株主様

- ① 毎年9月末日現在の株主名簿に記載又は記録された当社株式1単元(100株)以上を保有されている株主様。
- ② 毎年3月末日現在の株主名簿に記載又は記録された当社株式1単元(100株)以上を保有されている株主様。

2 株主優待の内容

上記①の株主様、②の株主様に対して、それぞれQUOカード1,000円分を贈呈いたします。

保有株数	優待内容
1単元(100株)以上	QUOカード(クオカード) 1,000円分 贈呈



QUOカードご利用額の5%をハウスコムが特定非営利活動法人Little Bridgeに寄付いたします。

Little Bridgeは元サッカー日本代表主将の宮本恒靖氏が発起人となり設立した団体です。スポーツを通じた民族融和を目的とし、現在はボスニア・ヘルツェゴビナにてスポーツアカデミーの運営を行っております。

ハウスコム株式会社

〒108-0075 東京都港区港南2-16-1 品川イーストワンタワー9階
TEL: 03-6717-6900/FAX: 03-6717-6901

